

2017年5月9日

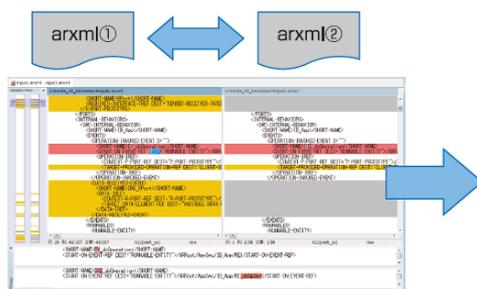
報道関係者各位

イーソルトリニティ株式会社

AUTOSAR モデル差分抽出&マージツール「medini™ unite AR」の取り扱いを開始

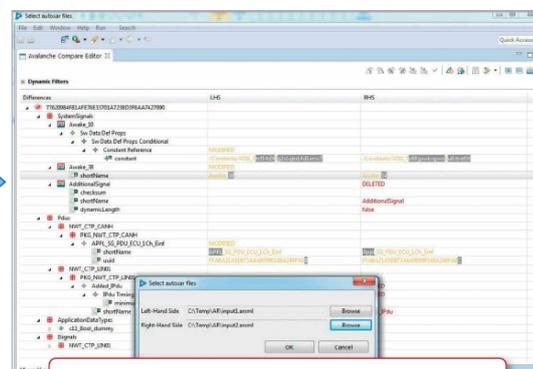
- AUTOSAR : arxmlファイルの差分をツリー構造で見やすく表示
ツリー構造で表示された差分のマージをサポート

テキスト差分ツールでの差分解析



- ツリー構造になっていないため理解が難しい
- 重要でない差分のフィルタリング機能などは無い
- 整合性を保ちながらのマージは困難

medini unite ARを使った差分解析



- ツリー構造で差分を色づけ表示
- フィルタリング機能の利用により特化した部分のみの差分をハイライト

イーソルトリニティ株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：上山 伸幸、以下イーソルトリニティ）は、ANSYS medini Technologies 社製 AUTOSAR モデル差分抽出&マージツール「medini unite AR」の取り扱いを開始したことを発表します。

「第20回組み込みシステム 開発技術展（ESEC）」（開催日：2017年5月10日（水）～12日（金）、会場：東京ビッグサイト 西展示棟）のイーソルトブース（ブースNo.西10-1）にて、同じ製品ラインのSimulink®/Stateflow®/TargetLink®モデル対応版「medini unite」と medini unite AR をあわせて紹介します。

medini unite ARは現在、ARTOPモデルを対象としています。特長は以下の通りです。

- ・ AUTOSAR XML (arxml) ファイルの差分をツリー構造で見やすく表示すると共に、ツリー構造で表示された差分のマージをサポート
- ・ 分かりやすい差分表示
- ・ 使いやすいマージ操作
- ・ 検出した差分および実行したマージ操作の、カスタマイズ可能なレポート作成機能
- ・ 高機能かつカスタマイズ可能なフィルタリング機能と複数指定可能なマッチング設定
- ・ 組織をまたいだよりスムーズな作業を可能にする強力なチーム作業サポート
- ・ マージ操作の「元に戻す (undo)」/「やり直し (redo)」
- ・ バージョン管理システムとの統合
- ・ コマンドラインインターフェースの提供 (ウィンドウ非表示モード)

イーソルトリニティは、ANSYS medini Technologies 社の販売代理店として、medini unite と medini unite AR に加え、機能安全分析・設計統合ソリューションツール (ISO 26262 Part3-6 対応) 「medini analyze」を取り扱っています。

イーソルトリニティ株式会社 代表取締役社長 上山 伸幸のコメント

「イーソルトリニティは、モデルベース開発、機能安全、自動テスト、開発プロジェクト管理支援などをキーワードとする各種ツール、コンサルティング、エンジニア育成サービスを組み合わせたソリューションを提供しています。今後も、良質なツールラインアップの拡大を継続し、組込みソフトウェア開発を強力に支援していきます。」

■ 補足資料

イーソルトリニティ株式会社について

イーソルトリニティは、組込みソフトウェア開発に関する①ソリューション (コンサルティング、プロフェッショナルサービスなど)、②ツール、③エンジニア教育を提供するプロフェッショナルな技術者集団です。特に車載分野での豊富な実績から得た知見と、モデルベース開発や機能安全、静的解析などの専門知識・技術をフルに活用し、ソフトウェア内部品質の向上と開発コストの削減を支援します。イーソルトリニティは、リアルタイム OS ソリューションを提供するイーソル株式会社の全額出資子会社として、2015年に設立されました。

▽イーソルトリニティ ウェブサイト：<http://www.esol-trinity.co.jp/>

*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

イーソルトリニティ株式会社 営業部
Tel : 03-5365-1037 e-mail : inquiry@esol-trinity.co.jp
URL : <http://www.esol-trinity.co.jp/>